

鉄道業界初！こどもの国線で歩行補助ロボットを活用した実証実験を11月より開始！

～ユニバーサルなサービスの拡充により、誰もが等しく利用しやすい鉄道を目指します～

東急電鉄株式会社

当社は、ユニバーサルなサービスの拡充を通じた、あらゆるお客さまが容易に快適に利用できる鉄道サービスを目指し、歩行補助ロボットの開発を行っているAssistMotion株式会社と連携し、歩行補助ロボット「curara®（クララ）」を活用した実証実験（以下、本実証実験）を11月21日より実施します。なお、駅施設及び電車内で歩行補助ロボットを使用した実証実験は、鉄道業界では初めての取り組みです。

当社は、バリアフリーの強化に向けて、バリアフリールート of 整備、駅係員用バリアフリー連絡アプリの開発・運用、駅係員と乗務員のサービス介助士100%取得による接客技術向上などに取り組むほか、「ご自身による自由な移動」をサポートする取り組みとして、ホームと車両の段差隙間の解消、ホームページや東急線アプリへのバリアフリー関連情報の開示などを進めてきました。今後は、近年の少子高齢化により、高齢者をはじめとした歩行に負担があるお客さまの増加や鉄道事業者側の乗車補助を行う人材の不足が進むことが想定され、当社はテクノロジーを活用したバリアフリーをより一層推進していく必要性を認識しています。

本実証実験の実施期間は、11月21日～11月28日（10:00～16:00）とし、参加者には歩行補助ロボット「curara®」を着用した状態でこどもの国線「長津田駅」～「こどもの国」駅間の移動、及び「こどもの国」での散策を体験していただき、コンコースや階段の歩行、電車の乗降、車内座席への着座や起立の動作などを検証します。検証にあたっては、参加者へのアンケート、歩行補助ロボット「curara®」に蓄積された移動データを活用します。

本実証実験への参加は、本日10月28日から応募フォームによる事前募集を行い、最大50名程度が参加可能です。

当社は、本実証実験を通じて、歩行補助ロボット「curara®」実用化に貢献するとともに、今後も、テクノロジーを活用してユニバーサルなサービスの拡充に取り組むさまざまな事業者と連携することで、鉄道施設のバリアフリー環境整備を推進していきます。

詳細は別紙の通りです。

～当日の流れ～



※雨天中止
 ※参加される方に合わせて、ルート変更あり

▲本実証実験イメージ



▲歩行補助ロボット「curara®」利用イメージ

以 上

【別紙】

1. 本実証実験の概要

- ・実施期間: 2022年11月21日～11月28日 10:00～16:00
- ・実施場所: こどもの国線「長津田」駅～「こどもの国」駅、「こどもの国」
- ・参加対象: 応募フォームによる事前募集
- ・参加人数: 最大50名程度(応募者の中から選出)
- ・本実証実験の協力関係先: AssistMotion株式会社、横浜高速鉄道株式会社、社会福祉法人こどもの国協会
- ・応募要件: 日常生活の歩行に困難を感じる方、身内に歩行困難者がいる方
※歩行がまったくできない方の場合には、参加をお断りさせていただいております
※装着可能な方の目安(身長145～175cm、ウエスト65～90cm)
- ・応募期間: 10月28日～11月10日
- ・応募フォーム: <https://forms.office.com/r/kwV0JMTKp9>



2. curara® 概要

curara®は、昨年12月にAssistMotion株式会社が発表し、軽量で装着が容易なリハビリ歩行訓練用ロボットとして使用されてきました。現在、このロボットをリハビリ訓練だけではなく、歩行に不自由さがある方の動作支援ロボットとしても活用できるように、研究開発を進めています。誰でも自分の足で日常生活における移動が容易に行えるロボットを目指しています。



▲歩行補助ロボット「curara®」イメージ

3. AssistMotion株式会社 概要

AssistMotion 株式会社は、信州大学繊維学部において得られた研究成果を社会貢献につなげるために、2017年に設立した信州大学発ベンチャー企業です。人に優しいウェアラブルロボット(ロボティックウェア curara)と次世代ソフトアクチュエータ(ソフトロボティックデバイスPVCGEL)の研究開発を二つの柱とし、これらの技術を実用化することを目指しています。

代表者: 代表取締役 橋本 稔

設立: 2017年1月4日

資本金: 1,000万円

所在地: 長野県上田市踏入2丁目16-24

信州大学オープンベンチャー・イノベーションセンター

・事業内容: 高齢者・患者の動作支援・リハビリ訓練装置、歩行補助ロボット「curara®」の製造、研究開発
ソフトロボティックデバイスPVCGELの製造、研究開発、応用製品開発

・ホームページ: <http://assistmotion.jp/>

【参考】

1. 当社のバリアフリーの取り組み: https://www.tokyu.co.jp/railway/service/barrier_free/
 - ・バリアフリー連絡アプリケーション
 - ・駅務係、乗務員のサービス介助士資格取得100%
 - ・ホームの車両乗降口の段差・隙間の解消
 - ※内閣総理大臣賞の受賞: https://www.tokyu.co.jp/company/news/list/Pid=post_283.html
2. 「中期事業戦略」: <https://www.tokyu.co.jp/railway/company/midplan/>

以 上